

第4次山形県子ども読書活動推進計画(案)についての意見募集の結果

1 意見の募集期間

令和6年2月22日(木) ~ 令和6年3月14日(木)

2 提出された意見の件数

5件 (意見提出者数 2人)

3 提出された意見の概要及び意見に対する県教育委員会の考え方

番号	御意見の概要	県教育委員会の考え方
1	実験や工作と読書を組み合わせて理科を学ぶ「理科読」は、理科好きの子ども、読書を通して主体的に学びを深めることができる子どもを育むものであり、子どもの読書活動を推進する有効な手法である。今後も、この取組みを推進していくことを計画に示してほしい。	絵画、工作、書道等子どもが親しみやすい分野の体験活動と組み合わせた読書活動は、本計画のめざす姿である「自ら本に親しむ、読書好きな子ども」を育むため、極めて有効なものと考えており、「理科読」もその一つと捉えています。
2	政府の第五次基本計画の基本方針で示している「不読率の低減」への対応として、山形県では「不読率の低減」という消極的方針ではなく、子どもが自ら本に親しみ、読書好きな子どもを増やすことで、結果的に不読率の低減につながる方針ということか。	多様な読書活動を通して、子どもが読書に親しみや楽しさを感じることができるよう、家庭や学校、民間団体、企業等と連携して、自ら本に親しむ、読書好きな子どもの育成に向け、積極的に取り組むことにより、不読率の低減を図ってまいります。
3	6ページ以降の「4 基本方針 (4)施策の柱」と、8ページ以降の「第2部 具体的な取組み」の項目は意欲的な施策方針で評価したいし、積極的な取組みを期待する。	本計画のめざす姿である「自ら本に親しむ、読書好きな子ども」の育成に向け、積極的に取り組んでまいります。

4	<p>KPI(重要業績評価指標)は、別に示されているのか。</p> <p>公立小中学校等の学校図書館の整備状況について、「学校図書館図書標準」と比較したデータはあるのか。</p>	<p>本計画の上位計画である「第6次山形県教育振興計画」において、「読書が好きな児童生徒の割合」をKPIに設定しています。</p> <p>「学校図書館図書標準の達成状況」については、定期的に調査を実施しており、小学校で91.9%、中学校で66.0%(令和2年度)となっています。</p>
5	<p>妊娠期間の保護者に子どもの読書習慣の重要性を周知するツールはあるのか。</p>	<p>全ての大人が読書活動の重要性を認識し、子どもに働きかけることが大切であることから、子どもの読書活動に関する講座や研修会の実施等様々な手法を用いて県民に広く情報提供し、理解の促進を図ってまいります。</p>